Entaniya

Entaniya Fisheye レンズ
取 扱 説 明 書

Printed in Japan

仕　様

レンズ種類	220°
視野角	220°
射影方式	等距離射影
焦点距離	1.34mm
F 値	F/2.0
マウントタイプ	S マウント（M12/P0.5）
レンズ構成	10 Element Glass
レンズ	ED （特殊低分散ガラス）1ヶ所
イメージサイズ	直径：5.1mm
マルチコーティング	有
製造国	日本製（キャップ部除く）

レンズ種類	250°
視野角	250°
射影方式	等距離射影
焦点距離	1.38mm
F 値	F/2.8
マウントタイプ	S マウント（M12/P0.5）
レンズ構成	11 Element Glass
レンズ	ED （特殊低分散ガラス）1ヶ所 SHR（超高屈折率ガラス）2ヶ所
イメージサイズ	直径：5.5mm
マルチコーティング	有
製造国	日本製（キャップ部除く）

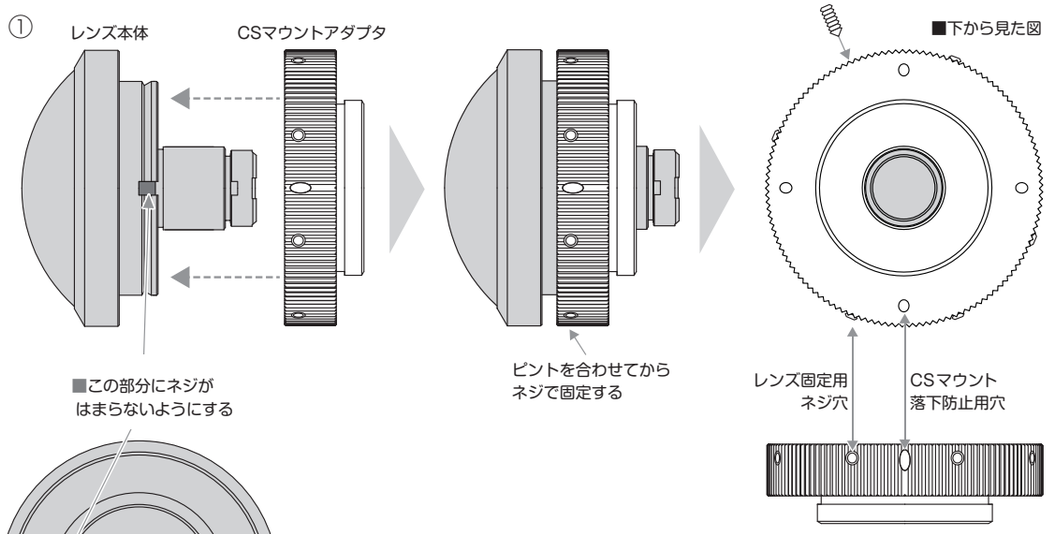
レンズ種類	280°
視野角	280°
射影方式	等立体角射影
焦点距離	1.07mm
F 値	F/2.8
マウントタイプ	S マウント（M12/P0.5）
レンズ構成	12 Element Glass
レンズ	ED （特殊低分散ガラス）2ヶ所 SHR（超高屈折率ガラス）3ヶ所
イメージサイズ	直径：4.2mm
マルチコーティング	有
製造国	日本製（キャップ部除く）

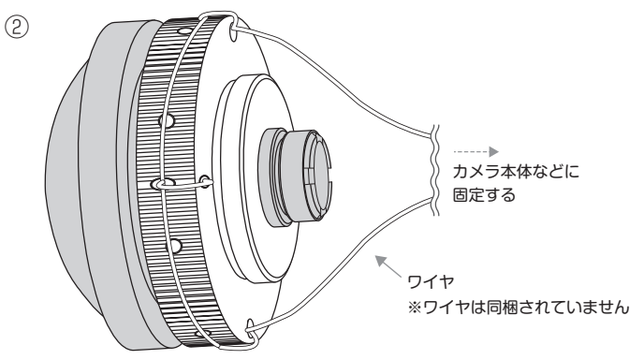
同 梱 品

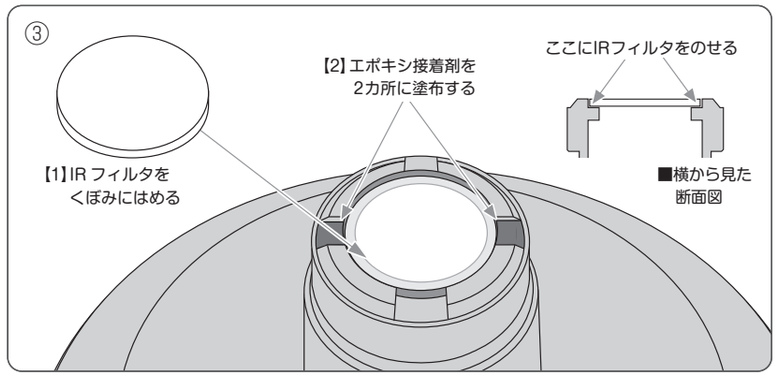
- レンズ本体 ……1本
- レンズ取扱説明書（本紙）……1部
- レンズ前後キャップ ……各1個
- CSマウントアダプタ ……1個
- CSマウントアダプタ固定用ネジ ……4本（予備含む）
- 六角棒レンチ ……1本
- IR フィルタ ……2枚

※仕様および外観は改良のため予告なく変更される場合があります。

CSマウントアダプタの取扱いについて







①付属のCSマウントアダプタを使用する場合は、付属のネジで４カ所以上を固定してください。
②CSマウントとレンズ本体にあいている４カ所の穴にワイヤーを張ることで、落下などの際の危険に備えたより安全な状態でご使用いただけます。
③IR フィルタをエポキシ接着剤で取り付けてください。その際にレンズ内部に接着剤が付着しないよう注意してください。

撮影についてのご注意

- このレンズは画角が極端に広く、太陽などの強い光源が画面内に入りやすいため、撮影条件によりフレアやゴーストが発生します。フレアやゴーストを防ぐため、日陰から撮影するなど、レンズに強い光が入射しないように撮影をすることをおすすめします。
- 手持ち撮影時は自分の身体が、三脚使用時は三脚の脚部が画面に写り込みやすいため注意が必要です。
- このレンズは交換レンズのため、イメージサークルの中心と撮像画面の中心がずれることがあります。同様に画面の四隅のケラレが均一にならない場合があります。
- 露出については、レンズを取り付けるカメラの機能に依存することになります。機種によっては適正な露出が出来ない場合があります。また、画角が極端に広く、被写体の輝度範囲も広いため、できるだけ露出を変えて撮影しておくことをおすすめします。

永くご使用いただくために

- レンズの表面には直接触れないでください。
- レンズ面についたゴミや汚れは、ブロアで吹き飛ばすか、柔らかい清潔な布で軽く拭き取ってください。
- レンズ面に指紋や油がついたときは、市販のレンズクリーニング用のクロスにレンズクリーニング液を染み込ませて、レンズ面の中心部分から軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

保証とアフターサービス

- **保証期間は出荷日より１年間です。**
  保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
- お取り扱い上の不注意（落下、衝撃、水かかり、砂、泥の付着、レンズ内部への水・砂・泥の入り込みなど）お手入れの不備（カビの発生など）により発生した故障は有料修理または修理不能になる場合があります。
- 本製品の故障に起因する付随的障害（撮影に要した諸費用及び撮影により得られる利益の損失など）については補償いたしかねます。

Entaniya Fisheye レンズ　安全上のご注意

安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「Entaniya Fisheye レンズ 安全上のご注意」をお読みください。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

⚠警 告	この指示に従わないで誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注 意	この指示に従わないで誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性があります。

⚠警 告

- **レンズを分解したり改造しないでください。**
- **水が入ったり濡れたりしないようにしてください。**
- **レンズで太陽や強い光源を直接見ないでください。**失明の原因になります。
- **レンズは乳幼児の手の届くところに置かないでください。**
  落ちたり、割れたりして怪我をする恐れがあります。

⚠注 意

- **極端に高温な場所、または低温な場所に置かないでください。**
- **35℃以上の暑い場所や、0℃以下の寒い場所で使用しないでください。画質の低下や、故障の原因となることがあります。**
  また寒い場所から暖かい場所へ持ち込むと結露する可能性があります。事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度に馴染ませてからご使用ください。暖かい場所から寒い場所へ持ち込む際も同様です。
- **太陽や強烈な光に向けないでください。**
  カメラの映像素子が焼き付いて撮影出来なくなる場合があります。
- **衝撃を与えないでください。**
  レンズ本体は、連続的な振動や衝撃が加わるスポーツなどでの使用を想定していません。このような状況下で使用した場合、レンズが割れたり、アルミ部材の破断が起きる可能性があります。アルミ部材に負荷がかかりやすいので、撮影時には必ずレンズも支えるようにしてください。
- **レンズはマウント部分だけでなく、レンズ本体も固定して使用してください。**
  思わぬ時に落下する恐れがあります。
- **レンズを着脱する際は、レンズをしっかり持ち、慎重に着脱してください。**
  着脱時に落下する恐れがあります。
- **保管の際は、必ずレンズにレンズキャップを取り付けてください。**
- **直射日光の当たる場所に放置しないでください。**
  太陽光が近くの物に結像すると、火災の原因となります。やむを得ず直射日光下に置く場合は、レンズキャップを取り付けてください。
  また直射日光下の車内などは非常に高温になるためレンズの故障の原因になることがあります。
- **ほこりの多い場所、油煙や湯気がある場所に置かないでください。**
  故障の原因になることがあります。
- **湿度の高い場所に長期間置かないでください。カビが発生することがあります。**
- **カメラにレンズを取り付けたあと、レンズ本体を持ってカメラを持ち運ばないでください。**
- **他の機器と接続する場合は、必ず接続する機器の説明書をお読みになり、悪影響がないことを事前にご確認ください。**

Entaniya
株式会社インタニヤ　http://www.entaniya.co.jp/
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-6-8
Tel.　03-5272-5617　MAIL info@entapano.com